

# 日本経済政策学会ニューズレター

No.22 2008

## 目次

◎会長挨拶	1	◎平成19年度決算書	17
◎日本経済政策学会総会議事録	2	◎平成20年度予算書	19
◎本部会務報告	2	◎常務理事会報告	20
◎各部会報告	2	◎2008年度学会賞	22
◎委員会報告	6	◎全国大会・国際会議のご案内	22
◎学会役員	9	◎日本経済政策学会本部・部会事務局連絡先	23
◎会員状況	13		

## ごあいさつ

松本 保美

この一年、当学会の二大イベントである全国大会と国際会議を成功裡の内に開催できましたことは、単に開催校の皆様および会員諸兄弟のご尽力とご協力の賜物と深く感謝いたしております。法政大学市ヶ谷キャンパスでの第6回国際会議にはわが国も含め20カ国から総勢200名余りの参加者が集まり、活発に意見を交換している情景に接し、この国際会議も世界に認知されてきたとの意を強くいたしました。一方、関西大学千里山キャンパスにおける第65回全国大会も国際会議に劣らぬ活況を呈し、これまた、当学会の長い歴史に新たな一頁を記したことは間違いありません。第7回国際会議を直前に控えた同志社大学並びに第66回全国大会の準備に余念のない東北学院大学の関係者の皆様を会員全員で支援し、共に成功させたいと願っております。

さて、昨今は大学をめぐる環境も慌しくなり、教育と研究だけをしていれば良いという時代ではなくなりました。教育効果の外部評価、若い研究者の育成、研究成果の公開、組織・分野・国境を越えた学問交流といった要求はいずれも尤もなものです。日増しに強まる要求とは逆に大学財政の将来は厳しさを増すばかりです。学会としては、この厳しい環境を逆にプラスに利用して、会員諸氏を少しでも支援できる体制を作りたいと考えております。とは言え、実際には難しく、サブプライムローン破綻の主役CDS (Credit Default Swap) のように、リスクを先延ばしにしているに過ぎないのに、あたかもリスクが消えたかのように見せるのをヘッジと偽って、知らない内に破綻が確実に忍び寄るデリバティブのようなアイデアを採用する訳にはいきません。英知を集めて、何とか学会の利用価値を高めたいと願っております。そこで、いつものごとく改めて皆様に学会活動への積極的な参加をお願いすることになりますが、どうかご理解いただき、大きなリターンが得られる学会に育てて欲しいと切に希望しております。

---

# 日本経済政策学会総会議事録

日 時：平成20年5月24日（土） 13：00～13：50

場 所：関西大学千里山キャンパス 第1学舎5号館4階E401教室

## 1. 大会校挨拶

第65回大会の開催校を代表して橋本昭一大会運営委員長より挨拶があった。

## 2. 総会議長の選出

総会議長に荒山裕行副会長を選出した。

## 3. 報告事項

### (1) 本部会務報告

1. 会員状況（4. 協議事項（1）会員状況 参照）
2. 学会ニューズレター No.21発行
3. 平成19年度常務理事会（平成19年9月8日 於 早稲田大学）
4. 第6回国際会議（平成19年12月8－9日 於 法政大学）  
業務完了報告書（2008年1月28日）（省略）

### (2) 各部会報告

#### 関東部会平成19年度部会報告

##### 1. 研究会共催検討委員会

日時：平成19年7月2日（月）19：00～20：30

場所：中央大学後楽園キャンパス3号館13階31313号室

##### 2. 常務理事・幹事会

日時：平成20年1月27日（日）10：30～12：30

場所：中央大学駿河台記念館5階500号室

##### 3. 研究報告会

日時：平成20年1月27日（日）13：00～16：45

場所：中央大学駿河台記念館5階510号室

（以下敬称略）

13：00－14：30 セッション1 共通論題

「持続可能な経済発展への政策創造」シンポジウム

パネリスト：松波 淳也（法政大学）

松本 茂（青山学院大学）

モデレーター：薮田 雅弘（中央大学）

14：30－14：45 コーヒーブレイク

14：45－16：45 セッション2 自由論題 座長：大岩雄次郎（東京国際大学）

14：45－15：25 第1報告：「情報化社会の進展に伴う次世代への発展に向けて」

報告者：柴田 怜（国土館大学・学生会員）

討論者：横山 彰（中央大学）

15：25－16：05 第2報告：「企業再編による雇用面への影響

～個別再編目的からの実証分析～

報告者：鈴木 俊光（中央大学・学生会員）

討論者：松本 和幸（立教大学）

16:05-16:45 第3報告:「Q-Anonymity and preference continuity」

(Joint paper with Kohei Kamaga)

報告者:小島崇志(早稲田大学・学生会員)

討論者:岡崎哲郎(千葉商科大学)

4. 平成20年度 常務理事・幹事会及び研究報告会のご案内

日時:平成21年1月下旬

場所:中央大学駿河台記念館(予定)

中部部会平成19年度部会報告

1. 工場見学会

日時:平成19年11月16日(金) 13:00~16:30

見学先:「ノリタケの森」(ノリタケカンパニーリミテド)、「産業技術記念館」(トヨタテクノミュージアム)

2. 研究報告会

日時:平成19年11月17日(土) 10:00~16:30

場所:名古屋学院大学 名古屋キャンパス 白鳥学舎

〔午前の部〕 座長 水谷 重秋(南山大学)

研究報告① 論 題:世代重複モデルによる物品税と線形労働所得税の分析

10:00~10:50 報告者:中林 正成(名古屋大学特別研究員)

討論者:芹澤 高斉(三重中京大学)

研究報告② 論 題:Public Investments and Business Cycles: The Case in Japan

10:50~11:40 報告者:宮崎 智視(名古屋学院大学)

討論者:竹内 信仁(名古屋大学)

〔午後の部〕 座長 渡辺 悌爾(三重大学)

研究報告③ 論 題:水道事業におけるヤードスティック規制に関する一考察

13:20~14:10 報告者:中山 徳良(名古屋市立大学)

討論者:木船 久雄(名古屋学院大学)

研究報告④ 論 題:伝統と創造のダイナミズム -「型」の技術・文化と現代産業-

14:10~15:00 報告者:十名 直喜(名古屋学院大学)

討論者:渡辺 俊三(名城大学)

招待講演 論 題:日本の省エネ技術のアジアへの移転について

15:30~16:20 講演者:西村 真(名古屋大学大学院経済学研究科教授)

3. 会員総会

研究報告会午後の部開始前(12:40~13:20)

議事:平成19年度収支決算書(案)について

平成20年度予算書(案)について

平成20年度地方大会開催校について

審議の結果、平成19年度収支決算書(案)および平成20年度予算書(案)を了承。また、平成20年度の中部地方大会は、名古屋市立大学で開催することを決定。

4. 常務理事・理事・幹事会

1) 日時:平成19年8月4日(土) 13:30~14:20

場所:愛知学院大学楠元キャンパス

議事:平成19年度中部地方大会について

2) 日時:平成19年9月29日(土) 13:30~15:00

場所:愛知学院大学大学院栄サテライトセンター

議事:平成19年度中部地方大会について

- 
- 3) 日時：平成19年11月17日（土） 11：40～12：40  
場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス 白鳥学会  
議事：平成19年度収支決算書（案）について  
平成20年度予算書（案）について  
平成20年度地方大会開催校について

#### 関西部会平成19年度部会報告

##### 1. 関西部会2007年度研究大会

日時：平成20年3月22日（土） 10：00～16：10

会場：追手門学院大学5号館5302教室

大会実行委員長：箱田昌平本部幹事

出席者：33名

今回の研究大会開催にあたっては、箱田昌平本部幹事及び追手門学院大学の会員各位に大変お世話になったことに対して、この場を借りてお礼申し上げる次第である。当日の座長、報告者、報告論題、及び、討論者は次の通りである。

〔午前の部〕 座長 清川 義友（同志社大学）

報告1 干場利則（神戸大学）

「戦後日本の経済発展と工業高校の役割変化について－1990年代を中心として－」

討論者 前田 章（京都大学）

報告2 ウリジスルン（兵庫県立大学）

「内モンゴル牧畜地区における利益率から見た複合経営」

討論者 村上 亨（追手門学院大学）

〔午後の部〕 座長 橋本昭一（関西大学）

報告3 北野 正一（兵庫県立大学）

「『信頼』に関する理論史について」

討論者 廣田俊郎（関西大学）

報告4 金田 良治（元徳山大学）

「小泉信三の漸次的社会改良思想に立脚した政策論と高田保馬の経済社会学的勢力説に基づく政策論との比較」

討論者 永合 位行（神戸大学）

報告5 奥井 克美（追手門学院大学）

「政治プロセスの効率性に関する考察」

討論者 長峯 純一（関西学院大学）

##### 2. 工場見学会。

日時：平成20年1月25日（金） 13：00～15：00

見学先：京都リサーチパーク株式会社

出席者：10名

平成19年度の工場見学会は、ベンチャー企業等のインキュベーション施設である京都リサーチパーク株式会社を見学した。当日は、地元産業界との協力・連携のもと、創造的な研究開発環境、各種サービスの提供により、新たな分野を切り開く企業を支援し、地域の産業発展・活性化に寄与している状況等について説明を受け、極めて興味深い見学会となった。この見学会でお世話いただいた京都リサーチパーク（株）の西浦洋社長、梅田和哉氏はじめ関係各位、及び、当日の見学会設定の調整役をお引き受けいただいた追手門学院大学の箱田昌平本部幹事にこの場を借りてお礼申し上げる次第である。

##### 3. 常務理事・幹事会

1) 日時：平成19年10月5日（金） 14：30～16：30

場所：神戸大学貴賓室

---

- 議事：①2008年度（第65回）全国大会共通論題について  
②プログラム委員会及び委員長について  
③関西部会2007年度大会について  
④関西部会2007年度工場見学会について  
⑤部会幹事の追加について  
⑥全国常務理事会について（報告）

2) 日時：平成20年2月29日（金）14：00～16：40

場所：神戸大学経済学研究科中会議室

- 議事：①関西部会2007年度大会について  
②2008年度日本経済政策学会全国大会（関西大学）について  
③2008年度（第7回）日本経済政策学会国際会議について  
④役員の退会・交代について  
⑤関西部会2008年度研究大会開催校について

#### 4. 常務理事・理事・幹事会

日時：平成20年3月22日（土）12：10～13：00

場所：追手門学院大学5号館7階中会議室

- 議事：①2008年度日本経済政策学会全国大会について  
②2008年度（第7回）日本経済政策学会国際会議について  
③役員の退会・交代について  
④関西部会2008年度研究大会開催校について  
⑤関西部会会計報告について

#### 西日本部会平成19年度部会報告

##### 1. 第79回（春季）大会

開催日：平成19年4月28日（土）

開催校：福岡大学・大会運営委員長 黒柳達夫

常務理事・理事・幹事会および総会議事

- 1) 平成18年度会計報告
- 2) 名誉会員推薦について
- 3) 第80回秋季大会の当番校について
- 4) その他

##### 2. 研究報告・調査報告

【第一報告】 座長 宮本 昌典（福岡大学）

「三層構造下の最適所得税について」

報告者 佐藤 秀樹（九州産業大学）

討論者 池田 康弘（熊本大学）

【第二報告】 座長 朴 哲洙（熊本学園大学）

「カンボジア第二メコン架橋建設計画と環境社会配慮－現地調査の報告を中心に－」

報告者 二宮 浩輔（九州共立大学）

討論者 須原 靖博（JICA）

【調査報告】 座長 原田三喜雄（西南学院大学）

「地域コモンプール財の再生活動に関する調査報告－筑後川下流域のほりをめぐって－」

報告者 今泉 博国（福岡大学）

##### 3. 第80回（秋季）大会

開催日：平成19年10月20日（土）

開催校：梅光学院大学・大会運営委員長 國本康寿

常務理事・理事・幹事会および総会議事

- 1) 常務理事会報告
- 2) 第81回春季大会の当番校について
- 3) その他

研究報告・調査報告

【第一報告】 座長 宮平 栄治 (名桜大学)

「PFI、自主再建および不完備契約」

報告者 三浦 功 (九州大学)

討論者 今泉 博国 (福岡大学)

【第二報告】 座長 佐藤 秀樹 (九州産業大学)

「国際技術特化、集中度パターンと産業組織－日本・NIEs・ASEANの比較－」

報告者 宮城 和宏 (北九州市立大学)

討論者 朝元 照雄 (九州産業大学)

【第三報告】 座長 塚田 広人 (山口大学)

「東アジア地域協力における枠組みの行方」

報告者 國本 康寿 (梅光学院大学)

討論者 水戸 康夫 (九州共立大学)

(3) 各委員会報告

組織委員会

予定していた活動が出来なかったため、報告事項はなし。

出版編集委員会 平成19年度活動報告

1. 経済政策ジャーナルの刊行

第4巻2号 (学会特集号)

第5巻1号 (査読論文号)

2. 編集委員会査読の状況 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

査読論文号 (第5巻1号)

投稿論文数 20本

新規投稿 14本

再投稿、再々投稿 6本

査読結果返却分 14本 (残り6本は平成20年3月31日現在査読中)

掲載可 5本

掲載不可 5本

再投稿待等 4本

学会特集号 (第5巻2号)

投稿総数 20本 簡易査読結果

掲載可 16本 (内1本学会賞)

掲載不可 4本

3. 編集委員会

1) 平成19年5月27日 於 慶應義塾大学

1. 査読手続きの見直し、整理

2. その他

2) 平成19年12月9日 於 法政大学

1. 新規編集体制

## 企画委員会 平成19年度活動報告

委員： 山田太門委員長、土井教之副委員長、前田章事務局長、宍倉学事務次長

委員会会合 2008年3月14日

研究開発委員会との合同会合（同日）

打合せ 2008年3月6日

### 議論の概要

#### 1. 国際会議および全国大会一般について

3月14日会合とそれに先立つ打合せを通して、国際会議、全国大会などのあり方、テーマの決め方などについて議論。大会全体の方向性を明確にするために、恒例の講演会のほかに、たとえば分野ごとのラウンドテーブルのようなセッションなど、さまざまな仕掛けが望まれるのではないかと意見で一致。

#### 2. 当面の国際学会および全国大会について

3月14日の研究開発委員会との合同会合に関連して、09年の全国大会の運営について議論。09年へ向けて設立すべきプログラム委員会と研究開発・企画両委員会との関連、仕事の区分けについて、もうすこし明確にする必要があるのではないかと認識で一致。また、研究開発と企画の合同委員会のような形式は大変話がスムーズであるとの認識で一致。

## 研究開発委員会 平成19年度活動報告

### 1. 研究開発委員会の役割に関する松本会長の提案（2008年2月）

#### (1) 研究開発委員会の役割について

- ① 2013年程度までの国際会議、全国大会のテーマに関する課題リストおよび簡単な理由を提案する。
- ② 企画委員会および国際交流委員会との連携について：検討事項に優先順位をつけて企画委員会と国際交流委員会に報告し、企画委員会と国際交流委員会では全国大会、国際会議の開催校と協議の上、会議のテーマを決定する。

### 2. 「研究開発委員会・企画委員会合同会合」（2008年3月14日（金））

合同委員会では次のことが確認された。

- ① 研究開発委員会の役割に関する松本会長提案を基本的に了承する。
- ② 2009年度全国大会（東北学院大学）の大会テーマの設定について、企画委員会とともにプログラム委員会に協力する。
- ③ 中期的視点での全国大会および国際会議のテーマに関して検討する。

### 3. 全国大会および国際会議の中期的課題について

中期的課題として検討中の主な課題は次のとおり。

#### (1) 財政

- ① わが国の財政赤字と国債残高の累積が国際金融を通じてマクロ経済に与える影響
- ② 地方分権化の展開における行政機能および財源の政府間配分に関する法と経済の視点からの再検討

#### (2) 格差社会

- ① 格差社会における貧困およびワーキング・プアの経済学的な定義
- ② グローバル化する世界における日本の格差社会の検討

#### (3) グローバル化

- ① グローバル化に伴う経済法のハーモナイゼーション（法と経済学の分野における独占禁止政策の調和、知的財産権に関する政策である特許政策の調和など）
- ② グローバル化における高齢化と持続的な経済成長およびセーフティネットに関する政策

#### (4) 地域経済統合

- ① 地域経済統合の進展における日本の産業政策を中心とする政策対応

- 
- ② アジアにおける地域経済統合の実態と持続的な経済発展戦略の検討
  - (5) 地球温暖化
    - ① 地球温暖化に対する経済政策の有効性
    - ② 激変する環境におけるエネルギー問題に関する中長期的な資源確保や地球温暖化の視点からの政策課題
  - (6) 新しい分野など
    - ① ミクロ計量（オークション理論やIOなど）の政策への応用
    - ② 市場と道徳（P.ZakのMoral Marketsなど）
    - ③ 遺伝子組み換え技術をめぐる政策検討

#### 4. 協議事項

- (1) 会長より会員状況について説明があり、これを承認した。（本ニューズレターに記載された数値は、総会以後、本部で改めて調査し、確定したものである。）
- (2) 平成19年度決算の件  
荒木一法幹事より、平成19年度決算書の説明と、上田良文、黒柳達夫両幹事による監査報告があり、これを承認した。
- (3) 平成20年度予算の件  
荒木一法幹事より、平成20年度決算書の説明があり、これを承認した。
- (4) 明年度以降の全国大会の件  
会長より、第66回全国大会を東北学院大学で開催したい旨の提案があり、これを承認した。次いで、開催校を代表して小柴徹修理事より挨拶があった。なお、会長より、第67回、第68回の全国大会を、それぞれ、京都産業大学、駒澤大学で開催したい旨の提案があり、これを承認した。
- (5) 明年度以降の国際会議の件  
会長より、第8回以降の国際会議を、国立大学財務経営センター（2009年度；東京竹橋）、早稲田大学（2010年度）、関西学院大学（2011年度）において、また、早稲田大学での開催は、米国の学会 Business & Economics Society International (B&ESI) との共催で、開催したい旨の提案があり、これを承認した。



# 学 会 役 員

[50音順 (歴代会長を除く)]

## 名誉会員・役員

### 歴代会長

山中篤太郎 (代表 理事)	加藤 寛 (初代 会長)	新野幸次郎 (第二代会長)
藤井 隆 (第三代会長)	柏崎利之輔 (第四代会長)	野尻 武敏 (第五代会長)
植草 益 (第六代会長)	横井 弘美 (第七代会長)	横山 彰 (第八代会長)
丸谷 冷史 (第九代会長)		

### 名誉会員

植草 益	越後 和典	尾上 久雄	柏崎利之輔	加藤 寛
五井 一雄	小島 清	小西 唯雄	小松 雅雄	清水 嘉治
施 昭雄	新野幸次郎	野尻 武敏	野田 稔	野間 俊威
原 豊	藤井 隆	松浦 茂治	横井 弘美	吉田徳三郎

磯部 喜一 (昭62逝去)	板垣 與一 (平15逝去)	伊東 岱吉 (平8逝去)
伊東 正則 (平18逝去)	梅田 政勝 (昭62逝去)	近江谷幸一 (平17逝去)
加藤 壽延 (平15逝去)	気賀 健三 (平13逝去)	熊谷 尚夫 (平9逝去)
佐藤 芳雄 (平10逝去)	田村 泰夫 (平9逝去)	中村秀一郎 (平19逝去)
藤井 茂 (平12逝去)	藤田 敬三 (昭60逝去)	松尾 弘 (平7逝去)
宮城 辰男 (平15逝去)	本吉 敬治 (平20逝去)	

## 会 長

松本 保美

## 副会長

荒山 裕行 佐々木 實雄 神野 直彦

## 地方部会代表

関東部会 横山 彰 (中央大) 中部部会 酒井 邦雄 (愛知学院大)  
関西部会 田中 康秀 (神戸大) 西日本部会 杉野 元亮 (九州共立大)

## 常務理事

(50音順)

### (関東部会)

川野辺裕幸 (東 海 大)	黒川 和美 (法 政 大)	佐々木實雄 (日 本 大)
神野 直彦 (東 京 大)	谷口 洋志 (中 央 大)	鳥居 昭夫 (横 浜 国 大)
中村まづる (青 山 学 院 大)	西野 萬里 (明 治 大)	原田 博夫 (専 修 大)
松本 保美 (早 稲 田 大)	山田 太門 (慶 應 義 塾 大)	横山 彰 (中 央 大)

(計12名)

### (中部部会)

荒山 裕行 (名 古 屋 大) 酒井 邦雄 (愛 知 学 院 大) 眞継 隆 (愛 知 学 院 大)

(計3名)

### (関西部会)

明石 芳彦 (大 阪 市 大) 新庄 浩二 (関 西 学 院 大) 田中 康秀 (神 戸 大)  
萩尾 千里 (国 際 会 議 場) 橋本 昭一 (関 西 大) 丸谷 冷史 (京 都 産 業 大)

(計6名)

〔西日本部会〕

今泉 博国 (福岡大) 杉野 元亮 (九州共立大) 山本 盤男 (九州産業大)  
(計3名)  
(合計24名)

会計監事

上田 良文 (広島大) 黒柳 達夫 (福岡大)

委員会

組織委員会 委員長 谷口 洋志 副委員長 小林 甲一  
事務局長 駒村 康平 事務次長 三浦 功  
委員 植村 利男・小林 甲一・箱田 昌平・大城 保  
(組織委員会は全国選挙管理委員会を兼ねる)

地方選挙管理委員会 関東部会委員長 植村 利男 + 委員 (部会幹事)  
中部部会委員長 小林 甲一 + 委員 (部会幹事)  
関西部会委員長 箱田 昌平 + 委員 (部会幹事)  
西日本部会委員長 大城 保 + 委員 (部会幹事)

出版編集委員会 委員長 鳥居 昭夫 副委員長 駿河 輝和  
事務局長 千田 亮吉 事務次長 前田 隆

国際交流委員会 委員長 荒山 裕行 副委員長 林 直嗣  
事務局長 中村まづる 事務次長 清川 義友

企画委員会 委員長 山田 太門 副委員長 土井 教之  
事務局長 前田 章 事務次長 宍倉 学

研究開発委員会 委員長 山本 盤男 副委員長 福重 元嗣  
事務局長 瀧澤 弘和 事務次長 千年 篤

学会賞選考委員会 委員長 丸谷 冷史 副委員長 水谷 重秋

理事

(50音順)

〔関東部会〕

浅野 克己 (駒澤大) 飯田 隆雄 (札幌大) 石山 嘉英 (千葉商科大)  
井手 秀樹 (慶應義塾大) 岩谷 禎久 (明星大) 江藤 勝 (東京経済大)  
大岩雄次郎 (東京国際大) 大島 卓 (城西大) 大野 泰資 (三野UFJリサーチ&コンサルティング)  
大村 達弥 (慶應義塾大) 岡崎 哲郎 (千葉商科大) 岡村 宗二 (大東文化大)  
小倉 信次 (千葉商科大) 小澤 太郎 (慶應義塾大) 小野 旭 (労働政策研究・研修機構)  
上沼 正明 (早稲田大) 菊地 均 (北海商科大) 熊倉 修 (亜細亜大)  
栗林 世 (中央大) 小柴 徹修 (東北学院大) 小林 逸太 (東海大)  
島 和俊 (東海大) 關 哲雄 (立正大) 瀬野 隆 (国士館大)  
高田 富夫 (流通経済大) 武田 巧 (明治大) 田中 則仁 (神奈川大)  
田中 廣滋 (中央大) 千田 亮吉 (明治大) 寺西 俊一 (一橋大)  
東條 隆進 (早稲田大) 徳田 賢二 (専修大) 中野 守 (中央大)  
中村まづる (青山学院大) 名取 昭弘 (亜細亜大) 名和 隆央 (立教大)  
長谷川啓之 (日本大) 羽田 亨 (関東学園大) 馬場 正弘 (敬愛大)  
浜本 光紹 (独協大) 林 直嗣 (法政大) 原田 博夫 (専修大)  
水鉤揚四郎 (筑波大) 廣瀬 一彦 (拓殖大) 福島 久一 (日本大)

淵上勇次郎 (高崎商科大)  
堀 潔 (桜美林大)  
松原 聡 (東洋大)  
武蔵 武彦 (千葉大)  
谷沢 弘毅 (札幌学院大)

北條 勇作 (高崎経済大)  
前川 俊一 (明海大)  
三井 逸友 (横浜国立大)  
森崎 初男 (関東学院大)  
横倉 尚 (武蔵大)

洞口 治夫 (法政大)  
益田 安良 (東洋大)  
三宅 忠和 (日本大)  
矢坂 雅充 (東京大)  
横山 将義 (早稲田大)

(計60名)

〔中部部会〕

足立 文彦 (金城学院大)  
岡 良浩 (四日市大)  
角本 伸晃 (椙山女学園大)  
寺本 博美 (三重中京大)  
長橋 透 (浜松大)  
野方 宏 (静岡大)  
皆川 正 (名古屋大)  
渡辺 悌爾 (三重大)

梅下 隆芳 (愛知教育大)  
小川 雅人 (福井県立大)  
小林 甲一 (名古屋学院大)  
十名 直喜 (名古屋学院大)  
中山 徳良 (名古屋市立大)  
前田 隆 (金沢大)  
吉田 雅彦 (愛知学院大)  
渡辺 俊三 (名城大)

太田 正行 (長野経済短期大)  
柿内 正徳 (名古屋経済大短大部)  
竹内 信仁 (名古屋大)  
中西 克彦 (名古屋外国語大)  
根津 永二 (愛知学院大)  
水谷 重秋 (南山大)  
吉田 良生 (朝日大)

(計23名)

〔関西部会〕

青野 勝広 (松山大)  
上田 良文 (広島大)  
神 隆行 (大阪学院大)  
衣本 篁彦 (近畿大)  
後藤 純一 (神戸大)  
佐藤 伸明 (神戸学院大)  
高田 亮爾 (流通科学大)  
中野 安雄 (広島経済大)  
朴 勝俊 (京都産業大)  
福田 敏浩 (滋賀大)  
松永 宣明 (神戸大)  
宮本 勝浩 (関西大)  
山本雄一郎 (兵庫県立大)

井口 富夫 (龍谷大)  
内山 隆夫 (京都学園大)  
喜田 栄次郎 (岡山商大)  
清川 義友 (同志社大)  
桜井 等至 (近畿大)  
新庄 浩二 (関西学院大)  
豊山 宗洋 (大阪商業大)  
西田 稔 (関西学院大)  
林田 治男 (大阪産業大)  
前田 章 (京都大)  
三谷 直紀 (神戸大)  
村上 亨 (追手門学院大)

伊代田光彦 (桃山学院大)  
太田耕史郎 (広島修道大)  
衣笠 達夫 (追手門学院大)  
黒坂 真 (大阪経済大)  
佐々木雅幸 (大阪市立大)  
菅 準一 (尾道大)  
中尾 武雄 (同志社大)  
野北 晴子 (広島経済大)  
廣田 俊郎 (関西大)  
松川 周二 (立命館大)  
宮田由紀夫 (大阪府立大)  
安喜 博彦 (関西大)

(計37名)

〔西日本部会〕

市川 芳郎 (日本文理大)  
黒柳 達夫 (福岡大)  
高良 有政 (沖縄大)  
朴 哲洙 (熊本学園大)  
比嘉 堅 (沖縄国際大)  
三浦 功 (九州大)  
山本 盤男 (九州産業大)

内山 敏典 (九州産業大)  
紫藤 義興 (九州共立大)  
田中 善典 (中九州短期大)  
浜野 崇好 (宮崎公立大)  
古河 幹夫 (長崎県立大)  
宮城 和宏 (北九州市立大)

大城 肇 (琉球大)  
外間 安益 (鹿児島国際大)  
塚田 広人 (山口大)  
原田三喜雄 (西南学院大)  
本田 廣實 (福岡経済大)  
宮本 昌典 (福岡大)

(計19名)

(合計139名)

本部幹事

〔関東部会〕

浅野 清彦 (東海大)  
稲葉 陽二 (日本大)  
太田 和博 (専修大)

荒木 一法 (早稲田大)  
植村 利男 (亜細亜大)  
大村 達彌 (慶應義塾大)

伊藤 公一 (千葉商科大)  
大岩雄次郎 (東京国際大)  
上沼 正明 (早稲田大)

(50音順)

---

駒村 康平 (慶應義塾大)	千田 亮吉 (明治大)	林 直嗣 (法政大)
福宮 賢一 (明治大)	前川 俊一 (明海大)	藪田 雅弘 (中央大)

(計15名)

**〔中部部会〕**

梅下 隆芳 (愛知教育大)	小林 甲一 (名古屋学院大)	竹内 信仁 (名古屋大)
水谷 重秋 (南山大)	吉田 良生 (朝日大)	渡辺 悌爾 (三重大)

(計6名)

**〔関西部会〕**

上田 良文 (広島大)	清川 義友 (同志社大)	土井 教之 (関西学院大)
永合 位行 (神戸大)	箱田 昌平 (追手門学院大)	羽原 敬二 (関西大)
柳川 隆 (神戸大)	吉井 昌彦 (神戸大)	

(計8名)

**〔西日本部会〕**

大城 保 (沖縄国際大)	紫藤 義興 (九州共立大)	外間 安益 (鹿児島国際大)
三浦 功 (九州大)	宮本 昌典 (福岡大)	

(計5名)  
(合計34名)

**部会幹事**

(50音順)

**〔関東部会〕**

飯島 大邦 (中央大)	上村 敏之 (東洋大)	白井 邦彦 (亜細亜大)
岡崎 哲郎 (千葉商科大)	川崎 一泰 (東海大)	北村 宏隆 (日本大)
瀧澤 弘和 (多摩大)	玉村 雅敏 (慶應義塾大)	千年 篤 (東京農工大)
中村 文隆 (明治大)	林 正義 (一橋大)	

(計11名)

**〔中部部会〕**

李 秀澈 (名城大)	大石 邦弘 (名古屋学院大)	鶴田 利恵 (四日市大)
家森 信善 (名古屋大)	渡辺 隆俊 (愛知学院大)	

(計5名)

**〔関西部会〕**

厚母 浩 (広島経済大)	内山 隆夫 (京都学園大)	小林 千春 (同志社大)
白川 雄三 (大阪学院大)	駿河 輝和 (神戸大)	藤岡 秀英 (神戸大)
福重 元嗣 (大阪大)	前田 章 (京都大)	

(計8名)

**〔西日本部会〕**

秋山 優 (九州産業大)	甲斐 明 (九州共立大)	黒柳 達夫 (福岡大)
佐々木正廣 (福岡経済大)	宍倉 学 (長崎大)	

(計5名)  
(合計29名)

**学術機関活動**

1. 日本経済学会連合	評議員	山田 太門
		田中 康秀
2. IFSSO (国際社会科学団体連盟)		横井 弘美
ISSC (国際社会科学協議会)	シニア・ボード・メンバー	藤井 隆

# 会 員 状 況

## 1. 会員数

平成20年11月15日現在

		A	B	C	D	E	計
		関 東	中 部	関 西	西日本	海外・その他	
前年度会員数	個人会員	610	140	346	116	13	1,225
	団体会員	2	1	1	0	0	4
	賛助会員	4	0	2	1	0	7
	計	616	141	349	117	13	1,236
現会員	個人会員	550	125	322	107	13	1,117
	団体会員	2	1	0	0	0	3
	賛助会員	3	0	2	1	0	6
	計	555	126	324	108	13	1,126
新入会員	個人会員	20	3	15	3	0	41
	団体会員	0	0	0	0	0	0
	賛助会員	0	0	0	0	0	0
総 計		575	129	339	111	13	1,167

注1 現会員数は前年度会員数から平成19年度中の退会者数を減じ、所属変更を加減した数字である。

## 2. 会員異動

### ① 訃報

山崎義三郎 (神戸大)	小林 政一 (山梨大)
永安 幸正 (麗澤大)	本吉 敬治
末繁 宏造 (大東文化大)	中村秀一郎 (多摩大)
宮坂 正治 (信州大)	

(以上7名)

### ② 退会者

神田橋大和 (九州大学生会員)	有澤 孝義 (近畿大)
伊藤 信雄 (東京理科大)	太田 洋 (十文字学園女子大短大部)
田中 拓男 (中央大)	西澤 信善 (近畿大)
松井 暁 (専修大)	若杉 隆平 (慶応義塾大)
長山 浩章 (三菱総合研究所海外事業開発部)	瀬尾美巳子 (京都大)
細野 義晴 (三重中京大)	太田 進一 (同志社大)
細野 助博 (中央大)	守谷 基明 (関西大)
松村 博行 (立命館大)	後藤昭八郎 (城西大)
深江 茂樹 (東海学園大)	荒木 利枝 (京都学園大)
鬼木 俊次 ((独)国際農林水産業研究センター)	電源開発株式会社経営企画部
関西経済同友会	塩田 長英 (明海大)
下開 千春 ((株)第一生命経済研究所)	的場 康子 ((株)第一生命経済研究所)

(以上24名)

③自然退会者

阿部 亮一	石川 勝 (東洋学園大)
伊藤 康 (千葉商科大)	大畑 彌七 (早稲田大)
大林 弘道 (神奈川大)	大森 達也 (聖学院大)
加藤 泰男 (明治大)	金子 延康 (横浜市役所)
木南 章 (東京大)	倉井 武夫 (東京国際大)
栗林 徹 (立正大)	顧 懿 (専修大)
佐伯 尤 (関東学院大)	関 満博 (一橋大)
高山 康男 (東京国際大)	田中 努 (中央大)
田村 久平 (中央学院大)	直江 重彦 (中央大)
中村 孚信 (埼玉工業)	中村 達也 (中央大)
中村 壽雄 (千葉商科大)	浜田 好通 (流通経済大)
原 勲 (北星学園大)	樋口 清秀 (早稲田大)
三島 万里 (文化女子大)	山田 武 (千葉商科大)
解 安政 (三菱UFJ証券)	勝間田憲男 (社会福祉法人八雲会)
岩戸 謙介 (関東学院大)	内藤 徹 (釧路公立大)
見吉 克也 (名古屋大学生会員)	生原 匠 (山梨学院大)
江崎 洋吾 (愛知県立大)	相原 正 (三重中京大)
高須 健至 (愛知大)	杉山 俊治 (南山大)
西山 敦士 (愛知学院大)	中西 毅 (浜松大)
小野島 真 (名古屋学院大)	松本 浩志 (松本大松商学園短大)
郡 篤 孝 (同志社大)	入江 正 (大阪経済大)
松谷 勉 (関西大)	六角 亨
難波 安彦 (兵庫教育大)	福森 徹 (大阪産業大)
井上 晶人 (山口大学生会員)	李 捷生 (大阪市立大)
池田 有二 (福岡大)	岡村 誠 (広島大)
田中慎一郎 (北九州市立大)	五十嵐副夫 (大分大)
佐藤 正人 (宮崎産業経営大)	梅井 道生 (沖縄国際大)
水本 正人 (九州共立大)	関 庚植 (成均館大)

SRIGOWRI SANKER, MUTHUKUMARASAMY SARMA (Deakin University)

陳 振雄 (専修大*)	中川 互 (専修大*)
中田 智之 (早稲田大*)	稲山 敏則 (日本福祉大*)
明石 鉄也 (関西大*)	朴 起弘 (関西大*)
浜田 大光 (中央大*)	丸山 航也 (大東文化大*)
石井 良 (東洋大*)	南部 和香 (明治大*)
大塚 勲 (法政大*)	楊 川 (中央大*)
赤石 秀之 (法政大*)	小菅 一史 (日本大*)

(以上71名)

④所属・部会 変更・訂正 (50音順)

名前	旧 所 属	新 所 属	部 会
あ. 有吉 範敏	長崎大	→ 下関市立大	D
Alan Partee	茨城キリスト教大	→ 中国 南開大	A→E
い. 鯨澤 晃三	富山大	→ なし	B→C
池田 勝彦	金沢学院大	→ 関西学院大	B→C
石橋 尚平	神戸大*	→ 神戸大	C
う. 上田 雅弘	松山大	→ 同志社大 商学部	C

	上村 敏之	東洋大	→ 関西学院大	A→C
	内田 秀昭	九州大	→ 富山商船高等専門学校	D→B
お.	大石 邦弘		→ 名古屋学院大	C→B
	太田 隆之	京都大*	→ 静岡大	C→B
	小黒 一正	一橋大*	→ 世界平和研究所	A
	小野 旭	東京経済大	→ 一橋大	A
か.	片桐 昭司	広島県立大	→ 県立広島大	C
	河崎 信樹	大阪経済大	→ 関西大 政策創造学部	C
	川島 秀樹	日本ユニシス(株)	→ 保健医療経営大	D
き.	金城 栄喜	シアトル大	→ アメリカン国際大東アジア経済研究所	D
く.	藏田 幸三	千葉商科大	→ 東洋大*	A
	桑名 謹三	上智大 大学院	→ 法政大 大学院/研究生	A
こ.	古賀 昭典	宮崎産業経営大	→ なし	D
	小峰 隆夫	法政大	→ 法政大学大学院政策創造研究科	A
さ.	坂井 秀吉	広島市立大	→ 東北大学大学院環境科学研究科	C→A
し.	白澤 恵一	近畿大	→ 松陰大	D→A
	柴田 有祐	明治大*	→ 明治大	A
す.	鈴木 博	北海学園北見大	→ 北海商科大	A
せ.	菅 清輝	(株)日本仙林企業	→ 城西大	A
つ.	堤 悦子	青山学院大	→ 北海道商科大	C→A
	坪井 貴彦	立正大*	→ さいたま市立高等看護学院	A
と.	土井 正義	パーフェクトリバティエー教団	→ なし	C
	土井 康裕	名古屋大*	→ 名古屋大	B
な.	長橋 透	浜松大	→ 青山学院大	B→A
	長原 徹	立教大*	→ 立教大	A
	並河 良一	岩手県立大	→ 中京大学総合政策学部	A→B
に.	西川 浩平	国立長寿医療センター研究所	→ 文部科学省科学技術政策研究所	B→A
の.	野田 浩二	一橋大*	→ 武蔵野大	A
は.	浜野 崇好	宮崎公立大	→ なし	D
	林 幸司	高崎経済大	→ 滋賀県立大学	A→C
ま.	馬場 勇一	㈱パシフィックコンサルタンツ・インターナショナル	→ オリエンタルコンサルタンツ(株)	A
	番場 博之	千葉商科大	→ 駒沢大	A
ふ.	古川 克	埼玉県立狭山経済高校	→ 埼玉県立所沢商業高校	A
	福岡 克也	東亜大	→ 立正大	D→A
	藤井 英志	摂南大図書館枚方分館	→ なし	C
み.	水谷 研治	中京大	→ 東京福祉大	B→A
	美濃羽 和彦	神戸大*	→ 京都市役所	C
む.	村上 敬進	中京大	→ 沖縄大学	B→D
も.	諸賀 加奈	九州大*	→ 九州大	D
や.	焼山 和憲	西南女学院大	→ 福岡大 医学部看護学科	D
	山本 匡毅	(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構	→ (財)福岡アジア都市研究所	C→D
	山村 謙嗣→兼司	コムシス株式会社	→ なし	A→C
	矢尾板 俊平	中央大*	→ 三重中京大	A→B
よ.	吉田 良生	朝日大	→ 椋山女学園大	B
わ.	渡部 和男	神戸大	→ 外務省	C→A

大学名右肩\*は学生会員

\*所属が変更になった方は本部事務局までお届けくださいますようお願いいたします。

⑤平成20年度新会員

\*は学生会員

名前	所属	部会	名前	所属	部会
1 白 鳳翔*	早稲田大 大学院	A	2 市川 裕規	市川不動産鑑定事務所	B
3 倉田 知秋*	立教大 大学院	A	4 藤田 輔*	立教大 大学院	A
5 柳瀬 昇	信州大 全学教育機構	B	6 中村 岳穂*	名古屋大 大学院	B
7 西澤 隆	野村証券 金融経済研究所 経済調査部	A	8 小峰 隆夫	法政大	A
9 奥 和義	関西大 政策創造学部	C	10 橋口 勝利	関西大 政策創造学部	C
11 河崎 信樹	関西大 政策創造学部	C	12 原田 輝彦	関西大 政策創造学部	C
13 本西 泰三	関西大 経済学部	C	14 笠原 哲也*	一橋大 経済学研究科	A
15 滝 麻衣	聖マリア学院大 看護学部	D	16 小林 庸平	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	A
17 谷 晶紅*	九州大	D	18 沼田 壮人*	京都大 大学院	C
19 谷花 佳介*	広島大 大学院	C	20 釜賀 浩平*	早稲田大 大学院	A
21 落合 重政*	兵庫県立大 大学院	C	22 郷 暁凡*	兵庫県立大 大学院	C
23 ウリジスルン*	兵庫県立大 大学院	C	24 杉山 幹夫	NPO法人シビックメディア	A
25 岡本 健志*	東京大 大学院	A	26 越智 弘雄*	千葉商科大 大学院	A
27 浪床 篤*	兵庫県立大 大学院	C	28 前 俊雄	財団法人 鳥取県産業振興機構	C
29 小山 辰也	ダウ・ケミカル日本株式会社	A	30 鈴木 伸枝	駒澤大 経済学部	A
31 村松 幹二	駒澤大 経済学部	A	32 林 興*	東洋大 大学院	A
33 劉 雲娟*	大東文化大 大学院	A	34 烏 云花*	大東文化大 大学院	A
35 栗山 規矩	石巻専修大 経営学部	A	36 吉町 昭彦	同志社大学	C
37 和田 美慈	同志社大 経済学部	C	38 小黒 一正	世界平和研究所・研究部研究員	A
39 高橋 秀悦	東北学院大学	A	40 森田 圭亮	京都学園大 経済学部	C
41 萩原 貞暁	修士課程3月終了/博士課程進学予定	D			

(以上41名)

3. 訃 報

次の会員についてお届けがありました(平成20年6月以降)。  
ご冥福をお祈りいたします。

諏訪 貞夫



# 日本経済政策学会 平成19年度 決算書

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：円)

収 入			支 出		
摘 要	19年度予算	決算案	摘 要	19年度予算	決算案
前年度繰越金	8,118,915	8,118,915	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金	4,000,000	4,000,000	国際会議費	1,500,000	1,500,000
新規事業積立金	3,000,000	3,000,000	部会費	540,000	540,000
予備費	1,118,915	1,118,915	関東部会	150,000	150,000
会費	10,700,000	12,349,500	中部部会	120,000	120,000
個人	9,800,000	11,499,500	関西部会	150,000	150,000
団体	200,000	150,000	西日本部会	120,000	120,000
賛助	700,000	700,000	委員会費	400,000	302,521
利息等	6,000	9,134	組織委員会	50,000	50,000
大学からの補助金	0	25,600	国際交流委員会	50,000	50,000
雑収入	0	260,000	出版編集委員会	200,000	102,521
選挙名簿積立基金口座からの入金	0	388,257	企画委員会	50,000	50,000
			研究開発委員会	50,000	50,000
			学会誌刊行費	4,700,000	4,381,652
			学術会議研究連絡費	0	0
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	2,760,000	3,341,323
			事務諸費	1,800,000	2,063,759
			印刷費	300,000	190,625
			通信費	300,000	248,887
			会議費	360,000	838,052
			学会賞諸費	160,000	104,850
			名簿・選挙積立金	600,000	600,000
			小計	12,795,000	12,905,346
			次年度繰越金	6,029,915	8,246,060
			学会誌回転基金	4,000,000	4,000,000
			新規事業積立金	1,000,000	3,000,000
			予備費	1,029,915	1,246,060
総計	18,824,915	21,151,406	総計	18,824,915	21,151,406

上記の通り相違ないことを確認しました。

平成20年5月10日 会計監事 上田 良文  
黒柳 達夫

国際会議基金 平成19年度決算書 (平成19年4月～平成20年3月)

(単位：円)

収 入		支 出	
繰越残高	2,014,588	国際会議費	1,500,000
国際会議費	1,500,000	振込手数料	840
利子	1,306		
		繰越金	2,015,054
合 計	3,515,894	合 計	3,515,894

注：振込手数料（840円）の処理（本来は一般会計から支出）は平成20年度決算に組み込む。

上記の通り相違ないことを確認いたしました。

平成20年5月10日 会計監事 上田 良文  
黒柳 達夫

選挙名簿積立基金 平成19年度決算書 (平成18年4月～平成19年3月)

(単位：円)

収 入		支 出	
一般会計より入金	600,000	繰越金	600,000
合 計	600,000	合 計	600,000

上記の通り相違ないことを確認いたしました。

平成20年5月10日 会計監事 上田 良文  
黒柳 達夫

# 日本経済政策学会 平成20年度 予算書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：円)

収 入			支 出		
摘 要	19年度決算	20年度予算	摘 要	19年度決算	20年度予算
前年度繰越金	8,118,915	8,244,953	大会費	2,100,000	2,100,000
学会誌回転基金	4,000,000	4,000,000	国際会議費	1,500,000	1,500,000
新規事業積立金	3,000,000	3,000,000	部会費	540,000	540,000
予備費	1,118,915	1,244,953	関東部会	150,000	150,000
会費	12,349,500	11,123,000	中部部会	120,000	120,000
個人	11,499,500	10,373,000	関西部会	150,000	150,000
団体	150,000	150,000	西日本部会	120,000	120,000
賛助	700,000	600,000	委員会費	302,521	370,000
利息等	9,134	10,000	組織委員会	50,000	0
雑収入	260,000	0	国際交流委員会	50,000	50,000
大学からの補助金	25,600	50,000	出版編集委員会	102,521	120,000
選挙名簿積立基金口座	388,257	0	企画委員会	50,000	100,000
			研究開発委員会	50,000	100,000
			学会誌刊行費	4,381,652	4,000,000
			学術会議研究連絡費	0	0
			学会連合分担金	35,000	35,000
			本部事務費	3,341,323	2,500,000
			事務諸費	2,063,759	1,800,000
			印刷費	190,625	100,000
			通信費	248,887	200,000
			会議費	838,052	400,000
			学会賞諸費	104,850	150,000
			名簿・選挙積立金	600,000	600,000
			小計	12,905,346	11,795,000
			次年度繰越金	8,246,060	7,632,953
			学会誌回転基金	4,000,000	4,000,000
			新規事業積立金	3,000,000	3,000,000
			予備費	1,246,060	632,953
総計	21,151,406	19,427,953	総計	21,151,406	19,427,953

\*A：据え置き

\*B：据え置き

\*C：据え置き

---

# 全国常務理事会報告

日時：2008年9月13日（土）13：00～18：00

会場：早稲田大学（西）早稲田キャンパス26号館（大隈記念タワー）302会議室

## I 常務理事会 議題

### 1 規約・制度の改正（谷口組織委員会委員長）

#### 1) 規約改正に関する案件

- ・ポスト・ドク支援

谷口組織委員長の報告に基づき、一定の条件を満たす者の申請をもって学生会員と同等の便宜を提供することを合意した。条件等の詳細は組織委員会で細則（案）として作成し、あらためて常務理事にメールで回覧し、次回大会時の総会に諮ることを目標に早急に具体化することが決定した。

#### 2) 規約規制以外の案件

- ・「理事会用」委任状の形式

提案通り了承された。今後案内状も可能な限りメールを使用するよう、段階的に取り組み、経費削減に取り組む方針が会長より示された。

- ・学会賞の応募条件、応募先、締め切りなどを徹底する。
- ・学会賞審査委員名を会長任期最後のニュース・レターに公開
- ・旅費規程の弾力的運用

提案通り、仙台－東京間の旅費支給を認めていただきたい（来年度大会関係）

### 2. 全国大会関連の案件

#### a) 次期全国大会

##### a-1) 委員会構成

第66回（2009年度）全国大会（於東北学院大学）におけるプログラム委員会に中部部会から委員（渡辺悌爾本部幹事（三重大））を加えることで、準備・運営委員会とプログラム委員会の構成が以下のように承認された。

##### 準備・運営委員会

関谷登（委員長：東北学院大学）、小柴徹修（委員長代行：東北学院大学）、橋本昭一（関西大学）、谷口洋志（中央大学）、野田英雄（山形大学）、並河良一（岩手県立大学）、栗山規矩（石巻専修大学）、中嶋克成（東北福祉大学）、高橋誠一（東北福祉大学）、矢口和宏（東北文化学園大学）、高橋真（尚綱学院大学）、山崎和郎（東北学院大学）、高橋秀悦（東北学院大学）、佐藤康仁（東北学院大学）、細谷圭（東北学院大学）

##### プログラム委員会

山田太門（委員長：慶應義塾大学）、小澤太郎（委員長代行：慶應義塾大学）、駒村康平（代行補佐：慶應義塾大学）、土井教之（関西学院大学）、前田章（京都大学）、宍倉学（長崎大学）、山本盤男（九州産業大学）、福重元嗣（大阪大学）、瀧澤弘和（多摩大学）、千年篤（東京農工大学）、栗山規矩（石巻専修大学）、小柴徹修（東北学院大学）、朴勝俊（京都産業大学）、飯田泰之（駒澤大学）、村松幹二（駒澤大学）、松本和幸（立教大学）、渡辺悌爾（三重大）

##### a-2) 時期全国大会のテーマ

山田プログラム委員長、小澤委員長代行から、大会テーマと共通論題1、栗山規矩先生（石巻専修大学）から共通論題2の提案と趣旨説明が行われ、了承された。

大会テーマ：『経済政策における戦略性』

共通論題1：『日本経済の展望と戦略的経済政策』

報告者：高橋洋一氏（東洋大学）

報告者：神野直彦氏（東京大学）

共通論題2：「地域経済活性化戦略—東北地域の課題—」

パネルディスカッション形式（パネリストは調整中）

b) 2010年度以降の大会開催校

以下のように大会開催校が承認された。

- ・2010年度 京都産業大学
- ・2011年度 駒澤大学

3. 国際会議関連

a) 2008年度国際会議（同志社大学）の進捗状況

第7回国際会議の清川大会運営副委員長（理事）より、国際会議準備の進捗状況が説明され、了承された。

b) 2009年度国際会議（東京）の進捗状況

会場をアルカディア市ヶ谷（私学会館）か国立大学財務・経営センター（竹橋）のどちらかに早急に決定するということでした。了承された。（後、国立大学財務・経営センターに決定。）

日程は2009年11月28、29日です。了承された。

プログラム委員会（国際交流委員会中心）、運営委員会（都内諸大学の会員中心）を早急に立ち上げることを了承された。

c) 2010年度国際会議（早稲田大学）の進捗状況

細目で未確定の部分があるが、ほぼ以下の線です。了承された。

会場：早稲田大学 国際会議場

日程：2010年11月26～30日

テーマ：Expanding Interdisciplinary Frontiers of Economics and Business：

Business Management in Globalizing World and International Policy Coordination

開催方式：日本経済政策学会とB&ESI（Business & Economics Society International）との共催

合意事項：大会期間（5日）中、2日（11月27日（土）、28日（日））を日本経済政策学会中心の会議とする。

参加費：全期間参加者：約4万円（仮）、27日、28日のみの参加者：1.2～1.5万円（仮）

招聘者：現在検討中。日本経済政策学会の設立主旨、歴史などを紹介した簡単なパンフレット（英語版）を作成し、招聘受諾を容易にする努力をしたい。

d) 2011年度以降の開催校の承認

2011年度：関西学院大学

4. 学会賞選考結果の説明・承認

丸谷学会賞委員会委員長より、2008年度学会賞の選考結果、講評が行われ、了承された。

5. その他

日本経済学会連合平成20年度第1回評議員会の報告

日時：平成20年5月27日（火）午後6時～7時45分

会場：早稲田大学9号館商学部大会議室

1. 報告事項

平成20年度第1次国際会議派遣補助決定の件（日本地域学会）

平成20年度第1次外国人学者招聘滞日補助決定の件（経済理論学会、日本比較経営学会）

平成20年度第1次学会会合費補助決定の件（社会経済史学会、日本経済学会）

【英文年報】第27号刊行報告、同第28号編集経過報告

【連合ニュース】第44号刊行報告

2. 協議事項

平成19年度決算報告

特別会計事業運営基金の今後の運用についての説明

平成20年度予算案の審議及び承認

平成20年度事業計画（2つの刊行物の発行、3つの活動補助）

第21期日本経済学会連合理事選出の件、評議員の互選により以下の10名が理事に選出された。

晝間文彦、大月博司、若杉隆平、深川由起子、鶴田満彦、岡本康雄、小椋康宏、舩富順久、菊池敏夫、

---

江夏健一

引き続き新理事会により以下の役員人事が提案され承認を得た。

理事長：江夏健一

推薦理事：太田正孝

会計監査：稲葉正吉、橋本 尚

事務局長：太田正孝

その他 次回第2回評議会は10月中旬とする。

以上

## II 各委員会開催

常務理事会終了後、出席者間で、各委員会の会合が持たれた。

# 2008年度学会賞

本年度は下記11名の会員から学会賞への応募があり、選考委員会で審査した結果、学会賞は該当無し、研究奨励賞を次の論文に授与することを決定した。

小林 庸平 地域環境とソーシャル・キャピタルの形成－個票データを用いた実証分析－

### 授賞理由

当該論文はソーシャル・キャピタルの形成過程を特に地域環境に焦点をあてて理論的、実証的考察を行ったものである。従来ソーシャル・キャピタルの形成過程を理論的に説明する試みは多くなく、本論文は新しい分野を拓く意欲的研究である。本論文のモデルにはなお工夫がもとめられる箇所が残っているが、個票データを用いたモデルの検証は、それを補って余りある優れたものと評価される。

### その他の論文について

今年度は投稿数こそ少なかったが、力作が多く、多くの審査委員によって、奨励賞に僅かに及ばないものの、優秀と評価された論文が多かった。

## 全国大会・国際会議のご案内

### 第66回全国大会

1. 日時：2009年5月29日（土）、30日（日）
2. 場所：東北学院大学
3. 大会テーマ：『経済政策における戦略性』；共通論題1：「日本経済の展望と戦略的経済政策」；  
共通論題2：「地域経済活性化戦略－東北地域の課題－」
4. 大会準備・運営委員長 関谷 登
5. プログラム委員長 山田太門 常務理事

### 第8回 国際会議（The 8th JEPA International Conference）

1. 日時：2009年11月28日（土）、29日（日）
2. 場所：国立大学財務・経営センター（東京・竹橋）
3. テーマ：未定
4. 大会運営委員長 未定
5. 招聘予定者：S. Osmani（Professor, University of Ulster）

## 日本経済政策学会本部・部会事務局連絡先

本部事務局：〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

早稲田大学政治経済学部 気付

Tel. 03-5286-2193 (事務局)

Fax. 03-5286-2193 (事務局)

Tel. 03-5286-1206 (松本研究室)

E-mail: [jepa-mail@list.waseda.jp](mailto:jepa-mail@list.waseda.jp)

関東部会事務局：〒192-0393 八王子市東中野742-1

中央大学総合政策学部 気付 (横山 彰)

Tel. 0426-74-4111 (学部事務室)

0426-74-4148 (横山研究室)

Fax. 0426-74-4118

E-mail: [yokoyama@fps.chuo-u.ac.jp](mailto:yokoyama@fps.chuo-u.ac.jp)

中部部会事務局：〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12

愛知学院大学商学部 気付 (酒井 邦雄)

Tel. 0561-73-1111 (学部事務室)

Fax. 0561-73-9305 (学部事務室)

Tel. 0561-73-1111 (内 3640) (酒井研究室)

E-mail: [sakaik@dpc.aichi-gakuinn.ac.jp](mailto:sakaik@dpc.aichi-gakuinn.ac.jp)

関西部会事務局：〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

神戸大学大学院経済学研究科 気付 (田中 康秀)

Tel. 078-803-6854 (大学院事務室)

Fax. 078-803-7293 (大学院事務室)

Tel/Fax. 078-803-6803 (田中研究室)

E-mail: [tanaka@econ.kobe-u.ac.jp](mailto:tanaka@econ.kobe-u.ac.jp)

西日本部会事務局：〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

福岡大学経済学部 気付 (今泉 博国)

Tel/Fax. 092-871-6631 (代表)

今泉 博国 (内線 4224)

宮本 昌典 (内線 4223)

E-mail: [masanori@fukuoka-u.ac.jp](mailto:masanori@fukuoka-u.ac.jp)

ホームページ：<http://www.soc.nii.jp/jepa/indexj.html>